

船舶事故等調査報告書

平成24年2月23日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011神第171号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成23年9月11日 17時05分ごろ	
発生場所	阪神港堺泉北第2区の専用岸壁 大阪府堺市所在の大阪府石津港北防波堤 灯台から真方位019° 1,250m付近 (概位 北緯34° 34.0′ 東経135° 26.9′)	
事故等調査の経過	平成23年10月26日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 第二十二 ^{しんぶく} 新福丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	140064、平田海運株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	本船 右舷船首部外板に凹損 岸壁 擦過傷	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、阪神港堺泉北第2区の専用岸壁に着岸作業中、ふだんよりも大きな角度で岸壁に接近し、平成23年9月11日17時05分ごろ右舷船首部が岸壁に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西北西、風力 2、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、阪神港堺泉北第2区の専用岸壁に着岸作業中、船長がふだんよりも大きな角度で岸壁に接近したことから、右舷船首部が岸壁に衝突した可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、阪神港堺泉北第2区の専用岸壁に着岸作業中、船長がふだんよりも大きな角度で岸壁に接近したため、右舷船首部が岸壁に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	